

令和4年度 児童発達支援評価表【保護者様】

公表:令和5年1月13日

NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

保護者数 52名 回収:22部 割合:42.3%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動のスペースが十分に確保されているか	21	1				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	21	1			・参加人数が多いときと少ないときの職員数があまり変わらないのが不安です。	・求人募集を行い、人員確保に努めてまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされているか	20	2			・床がすべりやすいので転びやすい気がする。	・安心した環境下で療育が提供できるように日々設備を整えていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	21	1				
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、児童発達支援計画が作成されているか	22					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的に支援内容が設定されているか	20			2		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21	1				
	8 活動のプログラムが固定化しないよう工夫されているか	20	2				
保護者への説明など	9 運営規定、利用者負担などについて丁寧な説明がなされたか	21	1				
	10 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	19	1		2		
	11 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	19	1		2	・保護者のメンタルの保ち方などは非お願ひします。	・保護者様へ向けて、家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)のご説明を掲載できるように準備していきます。
	12 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解できているか	20	1		1		
	13 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	2		1		
	14 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18	1		3		
	15 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されいるとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19	1		2		
16 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	1					
17 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	19	1		2			

	18	個人情報の取扱いに十分注意されているか	21	1			
非常時等の対応	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が行われているか	21	1			
	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出、その他必要な訓練が行われているか	20			2	
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしているか	20	1		1	
	22	事業所の支援に満足しているか	20	2			もっと友達同士の関係が見たいです 関わりの機会を多く設けられるように、活動のプログラムを見直し、促していきたいと思います。

ご協力ありがとうございました。

令和4年度 放課後等デイサービス評価【保護者様】

公表：令和5年1月13日

NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

保護者数 30名 回収：19部 割合：63.3%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動のスペースが十分に確保されているか	17	1		1		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18			1	臨床心理士の常駐があればもっと良い	・求人募集を行い、人員確保に努めてまいります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	4	3	4		・安心した環境下で療育が提供できるように日々設備を整えています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析され、放課後等デイサービス計画が作成されているか	17	1		1		
	5 活動のプログラムが固定化しないよう工夫されているか	17	2				
保護者 への 説明 など	6 支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていたか	18	1				
	7 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解が出来ているか	18	1				
	8 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	1				
	9 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	4		2	・未記入：1	茶話会などの行事を活用して、多くのご利用者様にご参加できるように再検討していきます。
	10 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15			3	・未記入：1	
	11 子どもや保護者との意思の疎通や伝達のための配慮がなされているか	19					
	12 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	2				
13 個人情報に十分注意しているか	19						

非常時等の対応	14	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	1			・未記入:1	
	15	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われるか	18				・未記入:1	
満足度	16	子どもは通所を楽しみにしているか	15	3	1		・毎回活動内容を聞いてきます。楽しみにしています。	・温かいお言葉、ありがとうございます。
	17	事業所の支援に満足しているか	16	3			・先生方の支援はいつも心強く、感謝しています。	・嬉しいお言葉、ありがとうございます。

ご協力ありがとうございました。

令和4年度 児童発達支援自己評価【職員向け】

公表：令和5年1月13日

NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2 職員の配置数は適正であるか	<input type="radio"/>		・特性や人数に合わせて調整されている。	・今後も、安全に療育ができるよう適切な人員配置に努めます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされて	<input type="radio"/>			・安心した環境下で療育が行えるように、日々設備を整えていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>			
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	6 保護者向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		・アンケート結果などをまとめて共有しています。	・その都度検討し改善してまいります。
	7 事業所向け自己評価及び保護者向け評価の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			・毎年、公開させていただいております。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		
	9 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	10 アセスメントを適正に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画書を作成しているか	<input type="radio"/>			・現状把握を行ない、今後の方針に合わせて適切な計画書作成を目指していきます。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	12 児童発達支援計画書には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
17 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる内容や役割分担について確認をしているか	<input type="radio"/>				

	18	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・必ず記録に残すようにしています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参加している	○		・参加する職員に情報共有を行なっている。	・児童発達支援管理責任者への取得研修に積極的に取り組んでいます。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等で、支援内容などの情報共有を相互理解を図っているか	○		・コロナウイルス感染対策を行いながら、保育所等訪問支援を実施することが出来ました。	
	24	移行支援として小学校や特別支援学校(初等部)との間で、支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・来年度も地域の機関と連携を行なっていきます。
	26	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			・感染対策に努めながら、リモート研修など参加できるものを積極的に出席していきます。
	27	日頃から子どもの状況を保護者に伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			・今年度から取り組みました。来年度も引き続き実施します。
保護者への説明責任等	29	運営規定・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画書の同意を得ているか	○			
	31	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会の等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・茶話会などを実施しています。	・茶話会やペアレントトレーニング研修会などを実施しました。来年度も引き続き実施します。
	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等発行し、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○			

	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか		○	・コロナ感染症対策のため未実施。	・地域の方々に参加していただけるよう感染対策などを行いながら実施できる方向で計画をしています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出その他必要な訓練が行われているか	○			
	40	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○			
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか		○	・保護者様へ事前に聴取しています。	
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	43	虐待防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			

ご協力ありがとうございました。

令和4年度 放課後等デイサービス自己評価【職員向け】(集計結果)

公表:令和5年1月13日

NPO法人にじ こども発達相談センターみんなのおうち

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適正であるか	○			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5 保護者向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○		・アンケート結果などを職員全員が目を通し、共有しています。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		・公開しています。	・毎年、公開させていただいております。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			・実施できていません。 ・早急に改善していきます。
	8 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	9 アセスメントを適正に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・現状把握を行ない、今後の方針に合わせて適切な計画書作成を目指していきます。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・専門性を出すための工夫を行なっています。	・ご利用の児童に合わせて、工夫しながら必要な経験を多く行なっています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる内容や役割分担について確認をしているか	○			
	16 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			
	17 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		
関係機関や保護者手の連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画している	○		・会議に出席する職員に情報共有を行なっています。 ・児童発達支援管理責任者への取得研修に積極的に取り組んでいます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		・行事予定の確認をしています。 ・送迎は行なっていません。
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所などとの間で情報共有と相互理解に努めているか	○		・保育所等訪問などを活用し、情報共有に努めています。 ・移行支援シートや、可能であればカンファレンスも実施しています。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	○		
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	25	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○		
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		・今年度から取り組みました。来年度も引き続き実施します。
	28	運営規定・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用開始時に説明をさせていただきます。
保護者への説明責任	29	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	30	父母の会の活動を支援したり、保護者会の等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・感染対策をしっかりと行いながら、茶話会を開催しました。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	32	定期的に会報等発行し、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		
	33	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○		
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	○		・今年度も新型コロナウイルスの感染対策からご招待する事ができませんでした。来年度は、感染状況に合わせて実施していきます。
	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		

非常時等の対応	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出その他必要な訓練が行われているか	○			
	38	虐待防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	39	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	○		・保護者への確認を必ず行っています。	
	40	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・ヒヤリハットが発生した場合、記録に残し報告する場を設けています。また、いつでも確認できるようにしています。	

ご協力ありがとうございました。